

声 明

(韓鶴子総裁の逮捕について)

2025 (令和7) 年9月23日

全国統一教会 (世界平和統一家庭連合) 被害対策弁護団

上記弁護団 弁護団長 弁護士 村越 進 (第一東京)

同 副団長 弁護士 内田 信也 (札幌)

同 副団長 弁護士 吉岡 和弘 (仙台)

同 副団長 弁護士 大迫恵美子 (東京)

同 副団長 弁護士 塚田 裕二 (第一東京)

同 副団長 弁護士 紀藤 正樹 (第二東京)

同 副団長 弁護士 荻原 典子 (愛知県)

同 副団長 弁護士 植田 勝博 (大阪)

同 副団長 弁護士 木村 豊 (広島)

同 副団長 弁護士 平田 広志 (福岡県)

同 事務局長 弁護士 山口 広 (第二東京)

外348名

本日、韓国で統一教会のトップである韓鶴子 (ハン・ハクチャ) 総裁が逮捕されました。韓鶴子は、教団幹部を通じて尹錫悦 (ユン・ソンニョル) 前大統領の妻や大物議員に高級ブランド品や多額の金員を渡すなどして、統一教会への便宜を図るように依頼したなどの疑いが持たれています。既に本年7月30日には統一教会の元世界本部長である尹永浩 (ユン・ヨンホ) が逮捕されており、9月18日には元総裁秘書室長である鄭元周 (チョン・ウォンジユ) の逮捕状も請求されています (ただし、同請求は、本日、棄却されたと報じられています。)

これら違法な活動の背後にある統一教会の豊富な資金は、日本からの多額の送金が原資となっているとみられており、元々は靈感商法や高額献金により日本の被害者か

ら奪い取ったお金です。日本の被害者に戻されるべきものであり、それが韓国において統一教会の身勝手な影響力拡大のため違法に使われていたなどというのは言語道断です。統一教会の日本法人だけでなく、韓国の教団本部も日本の被害者救済のため責任を果たすよう求めます。

韓国の特別検察は、韓鶴子らの聴取を通じて、統一教会本部と韓国前政権をめぐる一連の事件についての全容解明を図っていると報じられています。韓国だけでなく、日本からの資金の流れや日本法人への指示なども含め、統一教会の日韓両組織の実態や違法・不正行為の内実についても徹底的に解明していただくよう強く期待します。

以上